

新潟縣民館月報

昭和38年11月1日(毎月1回1日発行)

発行所 新潟県公民館連絡協議会

[新潟市一番町通町・県教育局社会教育課内]

[電話(新潟)34111の658]

[振替(新潟)4094]

発行人 飛田一郎

(定価 1部15円)

11月号(129号)



【写真は円心寺会館での主事会。データ、ニコンF・PCニッコールF・3.5・絞16・60分の1秒・東芝0号一個同調】

第一回県公民館主事幹事会

新事業について話し合

さる十月十五日、小田幹事長ほか二十二名が出席、新潟市田中寺会館において第二回県公民館主事幹事会が開催された。当口は主事会員改選後初の会議もあり、主事会事業の新らしい展開について懇親し、おもに今後の主事会の進め方等につき種々協議がなされた。この結果については理事会との合同会議において検討したうえ実施にうつすことになっている。

おもな内容は次のとおり。

①主事会事業の新しい展開について、②(中央、県内講師、社会

教育講師団を問わず、各市町村公会館で講演等を依頼した場合の如何問題に困惑している。各謝礼金額の基準がないため、この面の収納を難め、何んらかの対策を考えられないものだろうか。このためとりあえず、各市町村公会館からの資料を提供してもらひなど、今後の対策をたてるための参考とするに至った。

③(県青少年指導者拡充研修の主題と講師についての希望。

佐和田町公が大臣表彰

本年度優良公民館さま

文部省では、慣例の文部大臣表彰の優良公民館の選考を行なっていながら、本県佐和田町のほか、つきの十四館を選定した。

表彰式は十一月三日(文化の日)

の午前十時から文部大臣室で行

なわれ、灘尾文相から表彰状がお

くられた。このあと受賞公民館の

代表者は例年のとおり、宮中を拜観し天皇陛下にお目にかかるところをいただいた。

受賞公民館名

岩手県柳河郡八幡町公民館
青森県黒石市立黒石公民館

福島県郡山市公民館
秋田県山本郡八森町公民館
新潟県佐渡郡佐和田町公民館
長野県南佐久郡田中公民館
静岡県東部農業組合公民館
兵庫県明石市公民館
山口県周防大島町公民館
愛媛県喜多郡五十崎町中央公民館
鹿児島県薩摩郡薩摩町中央公民館

(全文連続報による)
新しき糧)より

目次

- 団体と公民館 P・2・3
- 社教主事と公民館主事をめぐる諸問題 P・4・5
- 全視連大会から P・6
- 主事をめぐる諸問題に一瞥 P・7

11

月の歴史

改造すべきは、たゞ世界だけではなく、人間だ。その新しい人間は、どこから現れるのか? それは外部からではなくしていい。反よ、それをお自身のうちに見出すことを知れ。しかも鉛から洋のない金属をとるよう、この待望の新しい人間に、お前もすからなるうよせよお前からこれを得よ。お前があるところのものに敗てなれ。いいかげんで安心するな。各人のなかには、驚くべき可能性があるのだ。お前の力とお前の着姿を信ぜよ。たゞよいいつづけることを忘れるな。「恐く次第

でどうにでもなるのだ」と。

国体と公民館

開催を契機に

総合社会教育を盛り上げよう



(完成間近い火炬土器型聖火台)



(カット写真国体推進パレード)

上条知の講習会の開設の必要性
考る(同津市)
スライド作成によるPR委員会
してある相崎市によっている。
問四どうするのが公民館と
してのあり方だと思います
か。

これに対してはやがての意見
があつた。

第一に国体がなまじめの運動競争
が取り上げている現状は、当然
常口の公民館の仕事の中にあ
るべきだというのも。

そうであるが機会をもつて
意識開拓をするのだと考えるもの
等であるが、健民運動を中心
民全體に及ぼすことは當然
べきだといふ。

アンケート送付数と回答館数

1会場地 送付数十七、回答数十一館。
2非会場地 送付数十三、回答数六館。

会場地は健民運動の

具体的実践に入っている

問「国体に対する公民館の

役割は何ですか

健民運動の推進であるとして、すで
に実践活動に入っている。

健民運動のうち特に親切運動、
花いけい運動、美しい田づくり等である。(高田、柏崎、巻

西津、笛神村、新潟、新津、長
後の活動の資料として役立ててほしいである。

青少年指導者拡充研修会要項

一、趣旨

昭和37年度県当局において「青少年保護育成条例」を施行するに至った状況に対応して、本会では昨年度「第一回青少年指導者拡充研修会」を実施し成果をあげた。しかしながら青少年の面態は、急激な社会の変化にともない、ますます複雑多岐をきわめ、その指導育成もつねに一刻もゆるがせにできない問題を内在している。

市町村の社会教育の中心的役割をはたしている公民館役職員がその諸問題を研究し、指導者としての役割を全うするため、ここに第二回県青少年指導者拡充研修会を、開催するものである。

二、主催

新潟県教育委員会、新潟県公民館連絡協議会、下越地区公民館連絡協議会、新潟市教育委員会、

三、期日

昭和38年12月12日(木) 13日(金)

四、会場

新潟市白山浦 県婦人会館

五、参加者

県内各市町村公民館長、同公民館職員、公民館運営審議会、その他公民館関係者

六、日程

	12月12日(木)	12月13日(金)
		9:00
11:00	受付	分科会 発表 中食
13:00	開会 シンボジウム	11:00 12:00 13:00
15:00	分科会	記念講演 閉会
17:00	宿泊	解散

七、研究主題(各分科会共通)

「社会の変化にともなう青少年教育について公民館は何をすべきか」

八、分科会の構成(都合により編成がえもありうる)

第1分科会 市街地関係者	司会者 小野精治氏 助言者 大井ヒデ氏
第2分科会 市街地周辺関係者	" 佐藤義治氏 " 増尾栄子氏
第3分科会 農山村関係者	" 青柳仁久治氏 " 桑原貞子氏

九、講師

1. 記念講演講師

東京都立大学教授	磯村 英一氏
2. シンボジウム講師	新潟大学教授 黒田 正典氏
新潟日報報道部長	長沼甲子男氏
新潟県保安少年課	丸川 三二氏
司会 県公連副会長	吉津 勝栄氏

十、参加及び宿泊申し込み

参加及び宿泊申し込みは、下記様式により公民館または関係機関にてとりまとめ、11月末日まで新潟市一番堀通町 県教育厅社会教育課内新潟県公民館連絡協議会事務局にて、申し込むこと。

十一、宿泊あっせん

- 宿舎は婦人会館の予定ただし、定員オーバーの場合は、開拓会館等あっせんする。
- 宿泊費は、一泊二食付790円
- 宿舎のあっせん希望される向きは、参加申込書にその旨を明記し、一人一泊につき、予約金200円を添えて申し込むこと。
- 予約金は、宿泊費の一部に充当し、宿泊一週間前までの取り消し以外は返還しない。

より努力すべきだという声があつた。
なお、公民館そのものに、強力にむけ、責任分担をはつきり打ち出すべきだ、それが県民公連も一意、どうすべきかを出

した。それとともにもう予算措置を必要とするとの少數意見があつた。
資料等を公民館にも多く配布すべきであると建議しているところも二館あった。

非会場地公民館は

県民全体の運動として協力

○この機会に体育団体の育成、特に体育協会の結成を進めている。(鶴田町)
 ○開拓地に適力できるスポーツ団体の強化に力を入れている(燕、板屋、糸魚川)
 ○國体の歌、おどり等の講習でP.R.(十日町)
 ○その他小さな親切運動、婦人会の盛衰等が多い。
 ○その他、非会場地は県及び附近の施設をつくらなければならぬが、必ずしも國体協力組織が必要ではないか。県連は特別歓迎のかたをすべきだ等の意見があった。
 ○国体事務局に対しても要望

はありますか。
 ○施設及び施設を國体のためという間に合わせでなく、國体を機会にいろいろに活用する等の意見があつた。
 ○P.R.をもっと強くしてほしい。
 ○横山旭三郎(編集委員)

第2回新潟県青少年指導者拡充研修会参加申込書(様式)

(記入は一人ごとに一枚、はがき大の用紙で横書き)

所属と役職名	都市	所属	役職名
氏名		年令	
出席の分科会	第 分科会に出席する		
宿舎あっせんの希望	日 別	希望の有無	備考(夕食の有無)
宿泊予約金	(泊分)	計	円

団体を機会に会場地の利用を考えてやつてほしい。

ほし。

い。

く。

の。

な。

め。

な。

め。

施設、指導の充実へ

教材の組織化、再編成も

社会教育に視聴覚教育を取り入れるようになつてからすでに十年近くになる。公良館の視聴覚教育施設・設備やフィルム・ライブラリーなどもあり、今までほしかったが、しだいにとのつてきた。しかし社会教育でそれらの視聴覚教材・教員がフルに活用されているかといふと、疑問を投げかける人が多い。また問題点もあるようだ。十六日から三日間、横浜市にある神奈川県立図書館音楽室を中心開かれた全国視聴覚教育連盟(横山宗敬会長)主催による第九回全国大会のパネル討議では「社会教育における視聴覚教育と現状の問題点」というテーマでさまざまな問題点が指摘され、今後の方向が話し合われた。出席者は小川修二(文部省)、平沢辰(東京教育大学)、田代元好(横浜國立大学)、八木敏行(神奈川県教委)、堺秀一(NHK)の五氏と四会の田島宏氏であったが、以下、このパネル討議を中心とした社会教育における視聴覚教育の現状と問題点ならびに今後の方向を考えてみた。

進む公民館での利用

まず小川氏は社会教育における視聴覚教育の一般化の現状について、「公民館での視聴覚教育の利用が年々進んでおり、これは地域別になると、また異なった問題点が浮かび上がっていく。」と述べた。

「公民館での視聴覚教育の利用は年々進んでおり、しかし、これがじゅうぶん利用されていない。なぜかといふと、それが、婦人学級によってかなり固定化してしまっている。」

「ついで、公民館を中心とする視聴覚教育が社会教育がその間に浮かんでくるかといふと、それはかなり疑問だ。」

「しかし、これがじゅうぶん利用されてないからこそ、その点で問題がある。」

「そこで、視聴覚教育が社会教育がその間に浮かんでくるかといふと、それはかなり問題である。」

生活化する A V 教育

えつて整理された問題を出していく」とある。

この堺氏の話から、社会教育における視聴覚教育の利用を前述さ

せるためには、学校教育の場合と同様、視聴覚教材・教員の整備ど

とである。また平沢氏は「視聴

覚教材・教員の整備で、すぐ頭に浮

ることで次に問題となつてくる。視聴覚教育を社会教育の中はどう位置づけるか——という点ではなく

ば理論的にも明確されていない。小川氏によると、社会教育と視聴覚教育は「相交わらず別個は並行してたままで進んでいる」といって、代田からの教科論・方法論として出

されている。したがつた視聴覚教育そのものを社会教育と見てよいの

にあつては、視聴覚教材・教員の整備で、すぐ頭に浮

ることで次に問題となつてくる。視聴覚教育を社会教育の中はどう位置づけるか——という点ではなく

ば理論的にも明確されていない。小川氏によると、社会教育と視聴覚教育は「相交わらず別個は並行してたままで進んでいる」といって、代田からの教科論・方法論として出

されている。したがつた視聴覚教育そのものを社会教育と見てよいの

ご寄贈あがら

(三重県公

連新聞(入

新井だよ

り、広報じ

で(小田公)

も出で

きてし

る。

あるいは自身で見られる用意

をすべきだ

といった方針を述べた。今後は視聴覚教育すな

べていた。今後は視聴覚教育す

なたつ簡単な設備を整備していく方

向もたいせつだと指摘されてい

た。八木氏も同じ見解であった。

また公民館などの設備もまだし

まうなんではないので、すぐ後

にとつ簡単に設備を整備していく方

向もたいせつだと指摘されてい

た。八木氏も同じ見解であった。

大わらわだが、今後はますます指

導者つくりを強化していく必要が

ある。そのため文部省はじめ各都道府県

の東京は堺氏が数多くの教

材を提供し、利用度も高いといわ

く。ところが社会教育が低調な域

では、視聴覚教育推進者が少ない

のである。そこで来年度の予算で

は「まだ活躍していないところを

重視し要求している」と語つてい

た。それでも視聴覚教育をマスターしていく必要性を強調さ

れていた。教科面では質の向上と

いうことがもっともいせつと

いうことがあって、そのため文部省

は、視聴覚教育を組織化し、再編成していく必

要だ。

次に視聴覚教育を推進していく

人と教材の問題。最近のもううら

うも問題になつていて、そのため文部省

は、視聴覚教育を組織化し、再編成していく必

要だ。

この東京は堺氏が数多くの教

材を提供し、利用度も高いといわ

く。ところが社会教育が低調な域

では、視聴覚教育推進者が少ない

のである。そのため文部省

は、視聴覚教育を組織化し、再編成していく必

要だ。

次に視聴覚教育を推進していく

人と教材の問題。最近のもううら

うも問題になつていて、そのため文部省

は、視聴覚教育を組織化し、再編成していく必

要だ。

この東京は堺氏が数多くの教

材を提供し、利用度も高いといわ

く。ところが社会教育が低調な域

では、視聴覚教育推進者が少ない

のである。そのため文部省

は、視聴覚教育を組織化し、再編成していく必

要だ。

